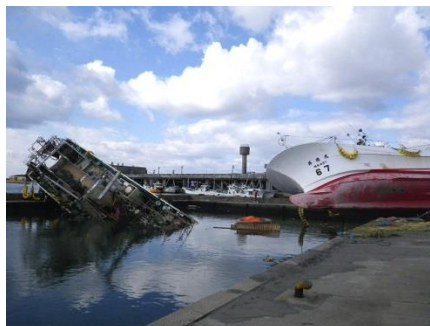


第4回 福島大学環境放射能研究所 研究活動懇談会

# 「海域の放射能汚染：これまでとこれから ～福島県の漁業復興に向けて～」



福島大学環境放射能研究所  
和田敏裕



環境放射能研究所  
INSTITUTE OF ENVIRONMENTAL RADIOACTIVITY

# 「研究活動懇談会」とは？

研究活動の場を提供頂くなどご協力頂いている地元の産業界、住民や行政の方々に対してご報告やお礼だけでなく、各地域の個別の課題に対して研究がどのように貢献できるのかを“懇談”という形で一緒に探っていきたい。

第1回：浪江町

第2回：大熊町

第3回：南相馬市

第4回：いわき市（今回）

主催：福島大学

共催：福島県水産試験場

東京海洋大学

中央水産研究所

ふくしま海洋科学館

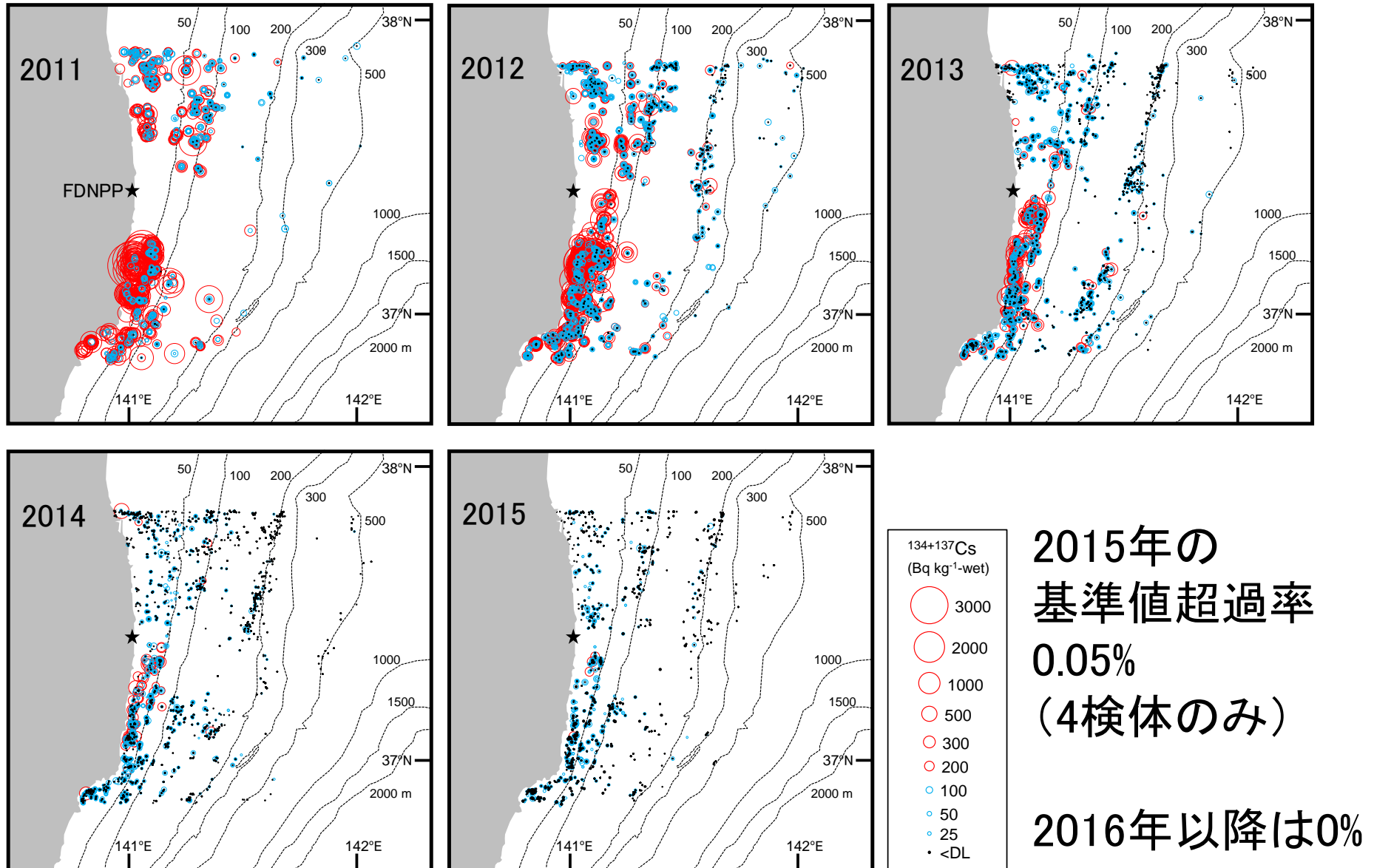
強力な研究パートナー





- 福島県産の水産物の放射性セシウム濃度は著しく低下しています。
- 試験操業で漁獲された魚は安全性が確認されたのち、販売されています。

# 水産物の放射性セシウム濃度はかなり低下しました (Wada et al. 2016)



福島県のモニタリング結果(底魚類)

皆さんと意見交換をし、疑問に答えます。

- 水産物は安全なの？
- 放射性セシウム濃度はどのくらい低下したの？
- 海域における放射性物質のうごきは？
- 海洋生物の放射性セシウムの取込み・排出は？
- 福島県の水産物の資源状況は？
- 福島県の沿岸漁業の復興状況は？

皆さんからのご意見やご質問をお待ちしています。  
よろしくお願いいたします！

